



館報 絆 (きずな) <令和7年8月号>

地域の皆さんの「つどう」「まなぶ」「むすぶ」を応援し、
人づくりと地域づくりに貢献します！

打田地区公民館
(打田生涯学習センター内)
令和7年7月26日
文責: 社会教育指導員
原 寿宏
(電話0736-77-3140)

打田地区公民館は“8月”も盛りだくさん! ～より多くの、より幅広い世代の皆さんの利用促進をめざして～

連日、「熱中症警戒アラート」が発令され、暑い日が続いています。皆さんご自愛ください。そうした毎日ではありますが、当公民館では8月も行事・イベントが目白押しです。

まず第一に、子供たちの夏休みを思い出に残るものにしようと、「エクストラ・コミュニティ・サマー(ECS)」という、各種体験教室を7月26日から8月22日にかけて開催します。市文化協会打田支部に加盟の文化団体の皆さんに講師になっていただき実施しているもので、すっかり夏の風物詩として定着してまいりました。感謝の一言に尽きます。

今年新たに開講した「韓国語体験教室」は、昨今のK-POPや韓流ドラマの影響か、多くの保護者の方がお子さんと一緒にご参加くださっています。

また、例年抽選となる「陶芸教室」は、定員を4名増やしましたが、それでも2倍の抽選となりました。「大正琴体験教室」も、中学生を含む定員を超える12名の応募がありましたが、全員に参加してもらえるようにしました。昨年度から開講している「ダンス教室」でも中学生3名が参加してくれました。(昨年度から一部教室で中学生の参加枠を設定。)

次に、子供の遊び場・居場所を提供する取組として、本年4月から放課後の時間帯に月2回、「スペース“いばしょ”」を開設していますが、夏休みに入ったということで、開設日数・時間の拡充を図っています。8月23日(土)にはイベントも行う予定です。(右頁参照)

3つ目として、図書館が開館している祝日(公民館は休館)に限ってですが、公民館の一部「学習室」をフリースペースとして開放する取組も始めました。【今回は8/11です】

当館では、公民館をより多くの皆さんにご利用いただき、より幅広い世代の皆さんに親しんでいただける施設にしていこうと、試行錯誤を行いながら様々な事業を企画しているところです。

今後も、当公民館の取組にご注目いただくとともに、ご支援を賜れば幸いです。

昨年の「ECS」の様子



♡「スペース“いばしょ”」がにぎわっています！

「小学生の放課後の居場所になれば」と開設したスペース“いばしょ”。最近、就学前のお子さん連れのパパ・ママたちにも好評で、参加したパパ・ママ同士の会話が弾み、新たな交流も生まれています。

7月に開設した際、養生シートを風船状に貼り合わせ大きなドームを作って遊びました。みんなの笑顔を見れば、楽しかったことが一目瞭然！ 来る8月23日(土)にもさらに大きなドームを作って「秘密基地」遊びをします！ 見守りスタッフを配置した安全・安心な居場所です。是非一度、遊びに来てください。



♡「ウォーターサーバー」を設置しました！

利用者の声にお応えて、館内にウォーターサーバーを設置しました。

猛暑の折、熱中症防止のため水分補給は不可欠となります。是非、マイボトルをご持参の上、ご活用ください。(紙コップ等の備え付はありません。)



♡「生け花」ロビー展

市文化協会打田支部会員の「華道クラブ」の皆さんが、月替わりで、毎月、お花を生けてくださっています。

ご来館の際、是非、ご覧ください。

素晴らしい!!



♡【公民館へ行こうフェア】「南極の氷を体感！～南極観測船“しらせ”が持ち帰った“氷”の不思議～

「あの感動を再び!」。7月24日(木)、好評につき今年も開催しました!

氷がとけて「プチプチ」と、1万数千年前の空気が出てくる様は、まさに神秘でしかありません! 参加くださった、70名を超える皆さん全員がそう感じたに違いありません。



♡「大人の折り紙」体験(7/16)

いきいき交流教室の第4回目。みなさん童心に帰って無我夢中に、「華岡青洲」を折りました。

